

# ボールの特性レポート

## BALL REPORT



ボール名 ヴィンテージ/ヴィンテージ・オブシディアン	投球者 徳江 和則	センター 平和島スターボウル
-------------------------------	--------------	-------------------

RG 2.510	△RG 0.048	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール
-------------	--------------	-----------------------

**テストボール：VINTAGE/VINTAGE OBSIDIAN**

フレアーの幅  
[ ] インチ

PAPからピンとの距離  
4 インチ

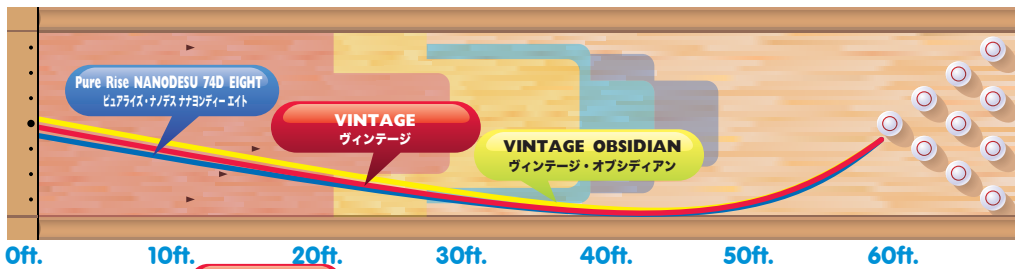
表面加工  
 箱出し状態  
 加工  
 ペーパー  
 ポリッシュ  
 研磨剤

**比較対照ボール：Pure Rise NANODESU 74D EIGHT**

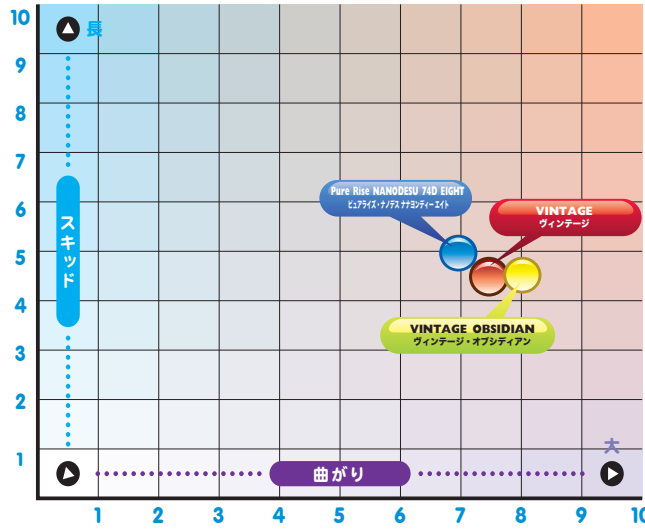
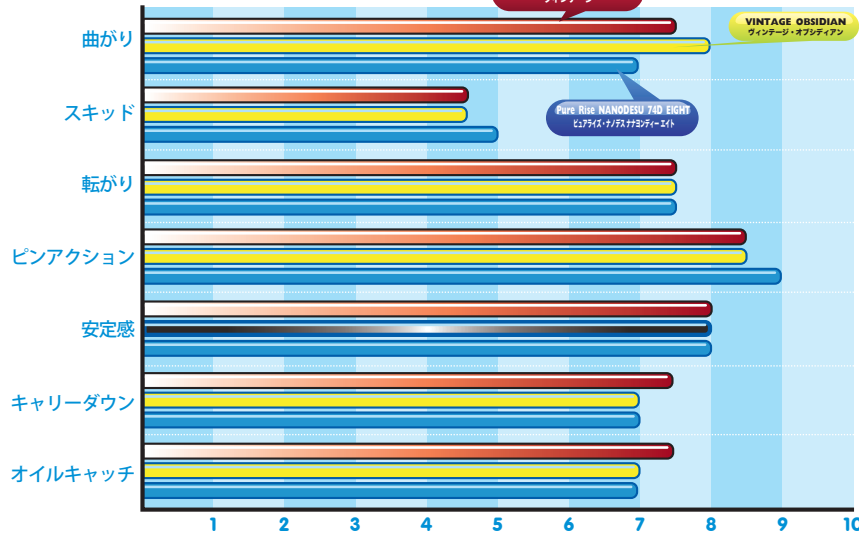
フレアーの幅  
[ ] インチ

PAPからピンとの距離  
4 インチ

表面加工  
 箱出し状態  
 加工  
 ペーパー  
 ポリッシュ  
 研磨剤



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



レーンコンディション	バックエンドリアクション	レンジス
Light Oil, Light to Medium, Medium Oil, Medium to Heavy, Heavy Oil	Smooth, Smooth to Arc, Arc, Arc to Sharp, Sharp Angle	Early Roll, Early to Med, Med-Lane, Med to Late, Late Roll

### ボールの評価

国内外の大会でスポーツコンディションの採用が多くなり、通常のリアクティブ素材のボールでは急激に方向が変わりすぎたり、ツーハンドボウラーの増加もあり、通常のコンディションでもウレタンボールを投球し対応する選手も増えてきました。皆さんご存じの通り2020年12月から生産拠点がユタに移動し、初めてのウレタンボールが今回のヴィンテージとヴィンテージ・オブシディアンです。S26ソリッドカバーは900グローバルにとって画期的な素材で、ウレタン素材の特性を維持しながらクリーンな走りを与えつつ、以前からあったS20ウレタンカバーよりもレスポンスが良く感じるでしょう。ユニークなのがヴィンテージに採用されたリフレクターコアで、2つの非対称なものを1つに組み合わせて対称コアを完成させています。これによりレーン全体で非常に強力でありながら予測可能な動きが生まれています。この応答性の高いウレタンカバーとリフレクター対称コアを組み合わせることで、ショートスポーツパターンやハウスコンディションでも優れた動きのボールを作成しました。

ユタ工場初のウレタン素材のボールを投球しましたが、キャッチとレスポンスの質の高さが窺え、回転数の多い方はこのボールだけでフランチャイズのコンディションぐらいなら十分だと感じてしまうほどの出来だと思えます。

この2つのボールは同じスペックで同じ表面仕上げですが、カバーストックの添加剤の配合を変えていますのでVINTAGE OBSIDIANのほうがやや手前からキャッチするようになっています。

### 特記事項

**ウレタンボールもすでに次世代のレベルに突入した感じが窺えます。ウレタン素材のボールをお探しの方は対称コアでレスポンスの高いVINTAGEがおすすめです。**